

クラブチーム立ち上げにかかわる Q&A

(一財) 北海道バスケットボール協会

Q1 今年度クラブチームを立ち上げて、中体連主催の大会には参加できないのか？

A1 令和 7 年度の全国中学校バスケットボール大会には、北海道中体連ホームページに掲載している「令和 7 年度北海道中学校体育大会 地域クラブ活動の参加特例 各競技部の細則について」の条件に当てはまる地域クラブが参加できます。細則の条件を満たしていないクラブチームは、原則大会に参加できません。中体連主催大会への参加を希望するクラブチームは、必ず所属する地区の中体連専門委員長に問い合わせ、参加条件の確認をお願いします。

Q2 クラブチームが参加できる大会は、どのような大会があるのか？

A2 TeamJBA では、【ユース】【クラブ】【中学校】という3つのカテゴリーにわかれています。カテゴリーごとに参加できる大会が違います。すべてのカテゴリーが参加できる大会は、ジュニアウィンターカップ兼全国 U15 バスケットボール選手権の予選のみです。北海道協会主催大会では、『北海道 U14 クラブ・ユースバスケットボール新人大会』が昨年度から開催され、新規で『クラブ選手権大会』が7月に開催されます。その他、所属地区協会主催の大会については、各地区に問い合わせください。

Q3 『年間計画書』『チーム運営方針』『チーム規約』の提出は、毎年提出するのか？

A3 毎年提出をお願いしています。チーム責任者など変更が毎年あるでしょうし、チームごとの総会を経て決定されることになっていますので、提出が必要です。また、TeamJBA での申請承認について、これらの書類を提出、各地区協会や北海道協会で審査をし、承認通知を受け取ってからとなります。

Q4 『年間活動計画書』の中に【所属選手数】とあるが、0人で提出した場合は申請承認されるのか？

A4 原則、登録選手がいなければチームは成立しませんので、大会に出場するということを前提に考えると、TeamJBA の登録選手が在籍することになります。また、クラブチームには継続した活動を求めます。詳細は各地区協会クラブチーム担当に問い合わせください。

Q5 メンタルコーチの設置について、どのような意図で設置を推奨されるものか？

A5 U15 カテゴリーという成長過程では、さまざまな影響を受ける期間です。中学校チームでは、チームだけではなく、所属学級など学校管理下での活動となり、多くの教員を始め、スクールカウンセラー・学校医等の学校関係職員など多くの方が紐づいて活動しています。クラブチームでは、協会の管理下で活動することになり、選手の心身の健康を多面的に見ていけるよう、メンタルコーチの設置を推奨しています。スタッフの人数についても同様で、多くの大人の眼で選手の成長を見守っていけるような環境づくりを推奨しているという意図であることをご理解ください。

Q6 「中学校」チームと「クラブ」チームで、人数が少ないため合同チームを組むことはできるものか？

A6 カテゴリーが違くと、出場できる大会が異なるためできません。

Q7 1～2年生の移籍はできますか？

A7 U15 世代は育成年代のため、最初に登録するチームで3年間活動し、個の成長を促すことを基本としています。様々な事情で移籍することができますが、各大会の出場要件に登録移籍に関する要件が設定されています。U15 選手権は年度当初に登録したチームから出場することとし、中3に限り、8月31日までに中学校からクラブへ移籍した選手はその移籍先チームで出場チームができます。詳細については、3月19日に開催されたクラブチーム責任者会議の資料等でご確認の上、不明な点は（一財）北海道バスケットボール協会U15部会に問い合わせください。

2025年4月版